



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月12日

上場会社名 武蔵精密工業株式会社 上場取引所 東 名
 コード番号 7220 URL <http://www.musashi.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大塚 浩史
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理部長 (氏名) 高橋 森一 TEL 0532-25-8111
 定時株主総会開催予定日 2021年6月22日 配当支払開始予定日 2021年6月23日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月23日
 決算補足説明資料作成の有無： 有
 決算説明会開催の有無： 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	204,714	△13.4	7,507	3.1	8,277	16.4	7,378	—
2020年3月期	236,355	△7.6	7,285	△48.4	7,113	△51.9	△6,902	—

(注) 包括利益 2021年3月期 16,586百万円 (—%) 2020年3月期 △22,573百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	113.14	—	9.4	3.8	3.7
2020年3月期	△105.95	—	△8.5	3.1	3.1

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	226,066	95,914	37.7	1,305.03
2020年3月期	207,333	82,511	34.5	1,096.20

(参考) 自己資本 2021年3月期 85,141百万円 2020年3月期 71,435百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	18,259	△12,198	△6,886	24,891
2020年3月期	26,359	△18,673	△10,878	23,246

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	21.00	—	10.50	31.50	2,053	—	2.5
2021年3月期	—	5.00	—	30.00	35.00	2,284	30.9	2.9
2022年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00		38.4	

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	230,000	12.4	16,000	113.1	15,100	82.4	10,200	38.2	156.40

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	65,258,601株	2020年3月期	65,184,001株
② 期末自己株式数	2021年3月期	17,558株	2020年3月期	17,470株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	65,216,776株	2020年3月期	65,150,335株

(参考) 個別業績の概要

2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	48,437	△13.6	2,844	△3.0	4,973	△43.7	4,098	—
2020年3月期	56,052	7.6	2,932	22.2	8,833	59.3	△9,232	—

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	62.85	—
2020年3月期	△141.71	—

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
2021年3月期	111,111	34.9	38,783	34.9	38,783	34.9	594.46	
2020年3月期	104,250	33.1	34,519	33.1	34,519	33.1	529.72	

(参考) 自己資本 2021年3月期 38,783百万円 2020年3月期 34,519百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の世界経済は、新型コロナウイルス感染症の世界規模での断続的な発生により、大きく打撃を受けました。自動車業界におきましても、特に期初においては中国を除く全地域で生産停止や減産を余儀なくされました。期末に向けては米国や、欧州で回復基調に転じましたが、一方で半導体の不足といった新たな問題も発生し、柔軟な生産対応が求められた一年でした。

当社グループとしてはこうした状況のなか、徹底した変動費・固定費の管理を通じ、厳しい事業環境でも利益が創出できる体質改善に注力した一方で、将来に向けた経営基盤の構築にも積極的に取り組んでまいりました。特に、電動自動車に搭載されるデファレンシャルや減速機ユニット開発のデジタル化を進めることで、その開発を一層加速させたほか、高精度、高強度ギア技術を核にした電動2輪車用ギヤボックス一体型モータユニットを新たに開発しました。その結果、営業面においてもこれら四輪電動車向け商品を中心に受注が好調に推移しました。

サステナビリティの推進にむけては、SDGsにおける当社のマテリアリティ（重要課題）を明確にし、持続可能な社会の実現を目指したAIソリューション事業や、エナジーソリューション事業、さらには植物バイオ事業といった新規事業領域の拡大も進めてまいりました。

こうした中、外部環境の影響もあり、当連結会計年度の業績は、連結売上高は204,714百万円（前連結会計年度比13.4%減）の減収となりました。

一方で利益面では、体質改善の取り組みにより、連結営業利益は7,507百万円（同3.1%増）の増益、連結経常利益は8,277百万円（同16.4%増）の増益、親会社株主に帰属する当期純利益は7,378百万円（前連結会計年度は6,902百万円の損失）の増益となりました。

セグメント別の状況は次の通りです。

（日本）

売上高は32,543百万円（前年同期比7.9%減）、セグメント利益は1,600百万円（同42.7%減）となりました。

（米州）

売上高は45,296百万円（同19.0%減）、セグメント利益は1,215百万円（同31.0%減）となりました。

（アジア）

売上高は44,262百万円（同28.2%減）、セグメント利益は2,556百万円（同40.7%減）となりました。

（中国）

売上高は、29,987百万円（同36.3%増）、セグメント利益は4,321百万円（同149.4%増）となりました。

（欧州）

売上高は、52,624百万円（同14.3%減）、セグメント損失は2,326百万円（前連結会計年度は3,603百万円の損失）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

総資産は、前期末に比べて18,733百万円増加し、226,066百万円となりました。

流動資産は、前期末に比べて12,978百万円増加し、102,053百万円となりました。主な要因は、受取手形及び売掛金8,406百万円増加、現金及び預金3,478百万円増加によるものであります。

固定資産は、前期末に比べて5,755百万円増加し、124,013百万円となりました。主な要因は、有形固定資産4,030百万円増加によるものであります。

流動負債は、前期末に比べて2,062百万円増加し、89,862百万円となりました。主な要因は、支払手形及び買掛金2,654百万円増加によるものであります。

固定負債は、前期末に比べて3,268百万円増加し、40,289百万円となりました。主な要因は、退職給付に係る負債1,526百万円増加によるものであります。

非支配株主持分を含めた純資産は、前期末に比べて13,403百万円増加し、95,914百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、24,891百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,644百万円の増加となりました。当連結会計年度のキャッシュ・フローの状況と、前連結会計年度に対するキャッシュ・フローの増減状況は以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動の結果得られた資金は、18,259百万円となり、前連結会計年度の26,359百万円と比べ、8,100百万円の減少となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動の結果減少した資金は、12,198百万円となり、前連結会計年度の18,673百万円と比べ、6,474百万円の減少となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動の結果減少した資金は、6,886百万円となり、前連結会計年度の10,878百万円と比べ、3,992百万円の減少となりました。

(4) 今後の見通し

現時点における2022年3月期の連結業績見通しは次のとおりであります。

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
百万円 230,000	百万円 16,000	百万円 15,100	百万円 10,200	円 銭 156.40

なお、通期の為替は、103円/US\$、125円/EUR、16円/元を想定しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,665	24,143
受取手形及び売掛金	25,370	33,776
商品及び製品	7,817	8,309
仕掛品	7,054	8,077
原材料及び貯蔵品	18,843	21,417
その他	9,401	6,430
貸倒引当金	△78	△102
流動資産合計	89,075	102,053
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	44,233	47,213
減価償却累計額	△21,758	△24,197
減損損失累計額	△308	△293
建物及び構築物 (純額)	22,167	22,722
機械装置及び運搬具	204,621	223,359
減価償却累計額	△151,437	△168,586
減損損失累計額	△524	△527
機械装置及び運搬具 (純額)	52,659	54,245
工具、器具及び備品	12,183	13,057
減価償却累計額	△8,217	△9,315
減損損失累計額	△16	△15
工具、器具及び備品 (純額)	3,949	3,726
土地	6,994	7,488
建設仮勘定	12,449	14,065
有形固定資産合計	98,219	102,249
無形固定資産		
のれん	972	694
顧客関連資産	2,948	2,807
ソフトウェア	1,560	1,318
ソフトウェア仮勘定	33	36
その他	1,908	1,559
無形固定資産合計	7,423	6,416
投資その他の資産		
投資有価証券	6,203	9,749
出資金	667	777
長期貸付金	993	65
繰延税金資産	2,189	2,243
その他	2,604	2,556
貸倒引当金	△43	△43
投資その他の資産合計	12,614	15,348
固定資産合計	118,258	124,013
資産合計	207,333	226,066

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,189	17,843
短期借入金	31,803	38,932
1年内返済予定の長期借入金	19,345	11,410
未払金	3,002	3,967
未払費用	8,424	7,614
未払法人税等	1,247	1,954
賞与引当金	2,230	2,054
役員賞与引当金	42	23
製品補償引当金	1,144	235
その他	5,369	5,826
流動負債合計	87,800	89,862
固定負債		
長期借入金	27,958	27,151
繰延税金負債	2,285	2,653
退職給付に係る負債	5,169	6,695
その他	1,607	3,788
固定負債合計	37,021	40,289
負債合計	124,821	130,152
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,361	5,394
資本剰余金	4,340	3,093
利益剰余金	79,624	85,992
自己株式	△8	△8
株主資本合計	89,317	94,472
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,437	2,605
為替換算調整勘定	△19,314	△11,581
退職給付に係る調整累計額	△6	△354
その他の包括利益累計額合計	△17,882	△9,330
非支配株主持分	11,076	10,773
純資産合計	82,511	95,914
負債純資産合計	207,333	226,066

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	236,355	204,714
売上原価	203,665	175,035
売上総利益	32,690	29,679
販売費及び一般管理費	25,405	22,171
営業利益	7,285	7,507
営業外収益		
受取利息	596	229
受取配当金	425	150
為替差益	—	499
助成金収入	—	427
その他	598	362
営業外収益合計	1,621	1,669
営業外費用		
支払利息	743	543
為替差損	629	—
投資有価証券評価損	—	79
その他	419	276
営業外費用合計	1,792	899
経常利益	7,113	8,277
特別利益		
固定資産売却益	77	130
負ののれん発生益	—	877
債務取崩益	—	557
受取保険金	—	45
特別利益合計	77	1,610
特別損失		
固定資産売却損	17	7
固定資産除却損	130	136
減損損失	13,762	—
訴訟関連損失	3,142	—
特別損失合計	17,052	144
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△9,861	9,744
法人税、住民税及び事業税	3,883	3,098
法人税等調整額	△3,065	△665
法人税等合計	818	2,433
当期純利益又は当期純損失(△)	△10,679	7,310
非支配株主に帰属する当期純損失(△)	△3,776	△67
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△6,902	7,378

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	△10,679	7,310
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△588	1,167
為替換算調整勘定	△11,042	8,589
退職給付に係る調整額	△263	△480
その他の包括利益合計	△11,893	9,276
包括利益	△22,573	16,586
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△17,410	15,929
非支配株主に係る包括利益	△5,162	657

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,326	4,305	89,261	△8	98,884
当期変動額					
新株の発行	35	35			70
剰余金の配当			△2,735		△2,735
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純 損失(△)			△6,902		△6,902
自己株式の取得				△0	△0
連結子会社の決算期 の変更に伴う増減			2		2
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	35	35	△9,636	△0	△9,566
当期末残高	5,361	4,340	79,624	△8	89,317

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額 合計		
当期首残高	2,026	△9,593	192	△7,374	16,823	108,333
当期変動額						
新株の発行						70
剰余金の配当						△2,735
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純 損失(△)						△6,902
自己株式の取得						△0
連結子会社の決算期 の変更に伴う増減						2
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△588	△9,720	△198	△10,507	△5,747	△16,255
当期変動額合計	△588	△9,720	△198	△10,507	△5,747	△25,822
当期末残高	1,437	△19,314	△6	△17,882	11,076	82,511

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,361	4,340	79,624	△8	89,317
当期変動額					
新株の発行	33	33			66
剰余金の配当			△1,010		△1,010
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純 損失(△)			7,378		7,378
自己株式の取得				△0	△0
連結子会社株式の取得 による持分の増減		△1,279			△1,279
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	33	△1,246	6,367	△0	5,154
当期末残高	5,394	3,093	85,992	△8	94,472

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額 合計		
当期首残高	1,437	△19,314	△6	△17,882	11,076	82,511
当期変動額						
新株の発行						66
剰余金の配当						△1,010
親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社 株主に帰属する当期純 損失(△)						7,378
自己株式の取得						△0
連結子会社株式の取得 による持分の増減						△1,279
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	1,167	7,732	△348	8,551	△302	8,248
当期変動額合計	1,167	7,732	△348	8,551	△302	13,403
当期末残高	2,605	△11,581	△354	△9,330	10,773	95,914

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△9,861	9,744
減価償却費	17,742	15,941
減損損失	13,762	—
のれん償却額	880	278
債務取崩益	—	△557
負ののれん発生益	—	△877
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	18
賞与引当金の増減額(△は減少)	80	△256
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△9	△19
製品補償引当金の増減額(△は減少)	270	△942
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	254	△827
受取利息及び受取配当金	△1,022	△380
支払利息	743	543
為替差損益(△は益)	141	△939
有形固定資産除売却損益(△は益)	70	13
受取保険金	—	△45
投資有価証券評価損益(△は益)	—	79
売上債権の増減額(△は増加)	6,427	△6,035
たな卸資産の増減額(△は増加)	360	△871
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,851	857
その他	1,912	5,308
小計	29,900	21,034
利息及び配当金の受取額	1,031	385
利息の支払額	△798	△535
法人税等の支払額	△3,773	△2,669
保険金の受取額	—	45
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,359	18,259
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△16,490	△12,524
有形固定資産の売却による収入	175	702
無形固定資産の取得による支出	△525	△321
投資有価証券の取得による支出	△2,165	△639
投資有価証券の売却による収入	4	—
貸付けによる支出	△167	△724
貸付金の回収による収入	147	125
子会社株式の取得による支出	—	△5
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	—	1,176
その他	347	12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△18,673	△12,198
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	7,909	6,397
長期借入れによる収入	1,115	10,039
長期借入金の返済による支出	△16,046	△19,523
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△2,735	△1,010
非支配株主への配当金の支払額	△610	△335
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△2,122
その他	△509	△329
財務活動によるキャッシュ・フロー	△10,878	△6,886
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,287	2,469
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△5,479	1,644
現金及び現金同等物の期首残高	27,069	23,246
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,656	—
現金及び現金同等物の期末残高	23,246	24,891

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、新たに株式を取得した武蔵エナジーソリューションズ株式会社を連結の範囲に含めております。

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは主に自動車部品等を生産・販売しており、取り扱う製品等について地域別に包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

「日本」「米州」「アジア」「中国」「欧州」の5つのセグメント全てで、「PT」事業における製品を、「日本」「米州」「アジア」「欧州」セグメントで「L&S」事業における製品を、「日本」「米州」「アジア」セグメントで「二輪」事業における製品をそれぞれ生産・販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則及び手続に準拠した方法であります。

セグメント利益は、営業利益をベースとした数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は、市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	日本	米州	アジア	中国	欧州	計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	35,316	55,924	61,678	22,003	61,433	236,355	—	236,355
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	27,612	150	1,674	2,652	1,254	33,344	△33,344	—
計	62,928	56,074	63,352	24,655	62,687	269,699	△33,344	236,355
セグメント利益又は損失(△)	2,793	1,761	4,309	1,732	△3,603	6,993	291	7,285
セグメント資産	126,098	37,769	58,875	28,759	54,639	306,143	△98,809	207,333
その他の項目								
減価償却費	3,048	2,930	5,660	2,116	4,524	18,281	△538	17,742
のれん償却額	278	—	—	—	602	880	—	880
減損損失	—	—	—	—	13,762	13,762	—	13,762
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,592	4,744	4,305	1,797	3,582	17,022	△7	17,015

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額291百万円、セグメント資産の調整額△98,809百万円、減価償却費の調整額△538百万円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△7百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	日本	米州	アジア	中国	欧州	計	調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	32,543	45,296	44,262	29,987	52,624	204,714	—	204,714
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	22,225	123	1,743	3,287	1,707	29,087	△29,087	—
計	54,769	45,419	46,005	33,275	54,331	233,802	△29,087	204,714
セグメント利益又は損失(△)	1,600	1,215	2,556	4,321	△2,326	7,367	140	7,507
セグメント資産	133,185	41,648	62,304	36,632	55,460	329,231	△103,164	226,066
その他の項目								
減価償却費	2,708	2,854	5,101	2,087	3,727	16,478	△537	15,941
のれん償却額	278	—	—	—	—	278	—	278
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,555	2,646	3,177	862	3,240	12,482	527	13,009

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額140百万円、セグメント資産の調整額△103,164百万円、減価償却費の調整額△537百万円、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額527百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,096円20銭	1,305円03銭
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	△105円95銭	113円14銭

1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。なお、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	△6,902	7,378
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益又は親会社株主に帰属する 当期純損失(△) (百万円)	△6,902	7,378
普通株式の期中平均株式数 (株)	65,150,335	65,216,776

(重要な後発事象)

該当事項はありません。